新2号建築物(2階建て木造住宅等)の完了検査時の写真について

完了検査時に現地で直接確認を受けることのできない部位を確認できる様に、工事写真を撮影、整理してください。なお、撮影箇所については、以下の部分が想定されます。

対 象		写 真 の 部 分
材料		構造耐力上主要な部分の材料のラベル、梱包など 鉄筋、コンクリート、柱、はり、筋かい、耐力面材、土台等木材、 接合金物・接合具
基礎	地業後	支持地盤の状況
	コンクリート打設前	配筋の状況（底盤、立上り、開口補強、配管用スリーブ等） アンカーボルト（ホールダウン用、土台用）の設置状況（埋め込み長さ、フック） 型枠の施工状況（各部の寸法）
	コンクリート打設後	脱型時期の記録 ジャンカ、コールドジョイント等の有無
木造の部分		防腐防蟻処理の範囲 柱、筋かい、耐力面材、火打材、桁行筋かい等構造材の配置 接合金物の配置：柱頭・柱脚、筋かい端部、火打、土台 接合部に応じた接合具の種類、本数 耐力面材に用いられる接合具の種類、間隔
屋根		瓦等、屋根ふき材の留付状況
大臣認定品		耐力壁、準耐力壁等

特に以下の撮影箇所については、撮影要領を参考としてください。

ただし、目安の写真枚数は矩形の総2階建てを想定していますので、建築物の形状等によって異なる場合があります。

対 象	写真の部分	撮 影 要 領		
		撮 影 時 期	ポ イ ン ト	目 安 の 写 真 枚 数
基礎	配筋の状況	・配筋完了時 ・型枠組立完了時 ・脱型枠時	・ピッチ、本数、立上り部分の主筋と補強筋の緊結状況 ・かぶり厚さ ・出来形	・全景3枚、立上り1枚、底盤1枚 ・立上り2枚 ・全景3枚、立上り2枚 ※配筋や出来形が異なる部分がある場合は、 + α 枚
木造の部分	筋交い、金物	・建方工事終了時 ・接合金物設置完了時	・筋交いの位置 ・出隅部分の柱頭柱脚部分、その他の部分で必要耐力5.1kN(告示(は))以上の金物を使用した柱頭柱脚部分	・全景4枚(外周部) ・出隅部分計8枚、その他の部分で左記金物の1種類につき2枚ずつ
	面材耐力壁	・建方工事終了時	・くぎ又はねじのピッチ	・耐力壁の種類毎に3枚ずつ
	準耐力壁 ※壁量計算に算入する場合に限る	・建方工事終了時	・幅、高さ、くぎのピッチ、横架材相互間の垂直距離	・各準耐力壁毎に3枚ずつ
	垂れ壁・腰壁 ※壁量計算に算入する場合に限る	・建方工事終了時	・幅、高さ、くぎのピッチ、横架材相互間の垂直距離	・各垂れ壁・腰壁毎に3枚ずつ
屋根	屋根葺き材	・屋根工事施工中	・留付状況	・平場、棟、軒・けらば各1枚ずつ
省エネ関係	断熱材	・断熱工事終了時	・充填状況	・床または基礎1枚 壁1枚 天井または屋根1枚